

2020年4月16日

報道関係各位

株式会社カネカ
IR・広報部

カネカ 「アビガン®錠」の原薬供給で合意

株式会社カネカ（社長：田中 稔）は、富士フイルム株式会社（社長：助野 健児）と、新型コロナウイルス感染症（以下、COVID-19）向けの抗インフルエンザウイルス薬「アビガン®錠」（一般名：ファビピラビル）の原薬を供給することを合意しました。

日本政府は、COVID-19 がますます拡大する中、効果が期待される「アビガン®錠」の備蓄量を200万人分まで拡大することを決定し、富士フイルム株式会社は生産体制を拡充させ、増産を開始しました。

当社は長年培った医薬品のプロセス開発力と製造技術、品質が世界各国の大手製薬メーカーから高い評価を受けており、今回、メジャーサプライヤーとして原薬の供給を要請されました。当社は迅速に「アビガン®錠」の原薬供給をスタートすることが社会的使命と考えて、設備投資、人員配置転換や生産計画調整により製造体制を至急整え、7月より供給を開始いたします。

当社はグループ会社 Kaneka Eurogentec（本社：ベルギー王国）で、COVID-19 検査に使用される PCR 検査試薬の供給を既にスタートしており、さらに高品質の mRNA やプラスミド DNA などの技術を用いた、COVID-19 ワクチン向け受託製造も強化し、旺盛な引き合いに対応しております。

カネカは COVID-19 に対する課題解決を通じ、世界を健康にしていまいります。

以 上